

片中生活だより

生徒指導担当

『学校と家庭でともに考え話し合おう!』

生活目標 4月 「規律ある生活をしよう」

新年度が始まりました。誰もが新たな気持ちで、少し不安で緊張感のある学校生活を送っていると思います。みんなが過ごしやすい、活気のある片山津中学校を目指していきましょう。そして、つまずいても前向きな気持ちを忘れず、「自彊日新」の校訓のもと1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。

片山津中学校は、「温かな人間関係の中で、生き生きと自主的に活動し、持続可能な社会の創り手として、課題を解決することができる生徒の育成」を教育目標としています。学校と家庭が連携し、よりよい片山津中学校となるように努めてまいりたいと思います。今年の1年よろしく願いいたします。



(1) スクールカウンセラー、生徒指導サポーターについて

中学生時代は、からだも心も大きく成長する時期といわれます。しかし、成長は一人ひとり異なります。また、心の面においては、多感な時期であり、色々な角度から『自分』を考え始める時期です。日々のお子さんとのかかわりの中で、「どう伝えたらよいのだろう…」「どう接したらよいのだろう…」等、思い悩まれることもあるかもしれません。

本校にはスクールカウンセラー、教育支援員、生徒指導サポーターがおります。相談内容は、学習、進路、友人関係、部活動、家庭のことなど、どんなことでもかまいません。秘密は厳守します。相談されたい方は、気軽に担任の先生、または相談担当（辻）まで連絡ください。相談日・時間は以下の通りです。



※SC（スクールカウンセラー）： 藪下 有紀 先生 …… 毎週金曜日（PM）

※生徒指導サポーター …… 菅井 茂 ……主に火曜日

(2) 安全な登下校について

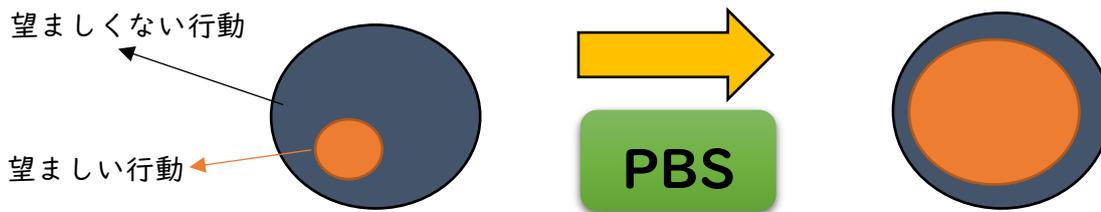
新入生を迎え、朝から元気に登校してくれています。生徒のみなさんは以下の交通安全のルールを守り、安全に登校してほしいと思います。片山津・湖北方面の生徒へ：校門近くの坂は非常に危険です。必ず自転車を降りて、横断歩道をきちんとわたってから自転車に乗りましょう。金明方面の生徒へ：スワトン保育園前の道路は時間帯によっては非常に交通量が多くなります。自転車小屋からは必ず一旦停止をしてから下校しましょう。

【安全のポイント】

- ①車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者優先
- ②交差点は信号と一時停止を守って、安全確認（並進も×）
- ③夜間はライトを点灯（反射タスキをつけよう!）
- ④ヘルメットを着用（あごひもを必ずしめる）



(3) SWPBS (ポジティブな行動支援) に学校全体で取り組みます!!



※行動を「困った行動」と「望ましい行動」の2つに分けて考えます。子どもが望ましい行動をしている時に困った行動はできません。逆に困った行動をしている時に望ましい行動もできないのです。この関係性から、「困った行動を減らす」という考えではなく、「望ましい行動を増やす」という方向で子どもたちにアプローチすることをポジティブな行動支援 (PBS) と言います。

(4) 今年の生徒指導目標 (PBS : ポジティブな行動支援の取り組み)

片中の学校目標

“あたたかい 片中!”

<h4>創造</h4> <p>創造とは 『自他のよさに気付く力』</p>	<h4>発信</h4> <p>発信とは 『相手に伝える力』</p>
<h4>協働</h4> <p>協働とは 『人とかかわる力』</p>	<h4>挑戦</h4> <p>挑戦とは 『挑戦し、やり抜く力』</p>
<ul style="list-style-type: none"> ◎人の気持ちを考えた行動ができる。 ◎人の良い所や新しい考え方を見つけ、行動につなげることができる。 ◎より良いものを作り上げようとする事ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎人を笑顔 (あたたかな気持ち) にすることができる。 ◎「ありがとう」や「ごめんなさい」など相手を大切にできる。 ◎相手の気持ちを大切にしながら話を聞くこと・自分の意見を伝えることができる。

今年の学校目標 (生徒指導目標) です。片山津中学校の生徒にこんな姿になってほしいという願いを込め、片山津中学校の先生、地域の方々や小学校の先生にもアンケートをとりながら学校目標を作成しました。

4月初めの学活で、4つの大切☆創造・発信・協働・挑戦★をもとに、学校生活の3つ (授業・授業以外・行事) の場面で自分たちの望ましい行動とは? どのような行動だろうか、学校目標を基に考えました。クラスで考えた具体的な目標をこれから代議員でまとめ、片山津中学校版の望ましい具体的な目標として作成していこうと考えています。

